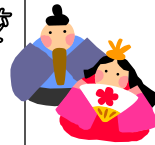




学校だより

浜小HP <http://www.ama-net.ed.jp/school/E15/index.html>

H31.3.1(金) NO.14
尾崎市立浜小学校
校長 中根 孝介
06-6499-1536



「本物にふれる、本物に学ぶ」

学校の中庭の梅の花もほころび、かわいげな様子を見せてくれています。今週、MOA美術館より、江戸時代中期を代表する画家、尾形光琳（おがた こうりん）の代表作で日本美術史上の最高傑作とも称される「紅白梅図屏風（こうはくばいずびょうぶ）」のレプリカをお借りしています。レプリカとはいえ、ほぼ実物大（176.0×194cm 2枚）で「さすが」と思えるほどの趣と風格を感じさせてくれる作品です。取り扱いも、テレビによく出てくるように白手袋をして取り扱う必要があるほどの貴重品です。実物は、静岡県熱海市にあるMOA美術館に所蔵されており、国宝にも指定されています。中央に水流、左に白梅、右に紅梅が配置されていて、それらが一体となって何かを物語るかのような作品で、美術や絵画に、それほど造詣が深くなくても「あ～、なんかで見たことがある絵だ」と印象に残っている人もたくさんいると思います。

さっそく、児童も図工の時間に鑑賞し、全体の雰囲気を感じたり、細かく観察したりしながら、感想を話し合いました。教科書や図鑑の中だけに納まっている写真を見るだけでなく、本物を見たり、ふれたりして、実感として学ぶことの大切さを感じました。

浜小学校では、様々な場面で本物とふれ合う学習を大切にしています。自然体験や環境体験、社会見学、和太鼓奏者の演奏、落語家のおはなし、しめ縄作り、理科実験等々、今後も様々な方のご協力を得ながら、子ども達の学びを支えていきたいと思ひます。

さて、いよいよそれぞれの学年の締めくくりとなる3月を迎えました。この時期は、各学年の学習や生活を締めくくると同時に、次学年への準備の時期でもあります。学校でも新年度に良いスタートを切ることができるよう、まとめと準備をしていきたいと思ひます。

学年末にあたって、「時を守り、場を清め、礼を正す」ということを再認識していきたいと思ひます。この言葉は、愛知県に生まれ、兵庫県でも活躍された著名な哲学者であり、教育者でもある森信三先生の言葉です。

「時を守り」とは、文字通り「時間を守る」ということです。そして、これは、相手を尊重し、自分の信用を高めることにつながるとされています。早寝・早起きに始まり、学校ではチャイムの合図を守り、休み時間と学習時間とのけじめをしっかりとつけるということが大切です。相手の立場を配慮し、約束した時間を守ることは信用にもつながります。

「場を清め」とは、「自分が過ごしている場所や身の回りをきれいにする」ということです。これは周りへの細やかな気づきや気づかいにつながります。そうじや身の回りの片づけは、家庭や学校、どの社会においてもなくてはならないものです。衛生面や安全面からだけでなく、仕事や学習の効率にも大きく影響してきます。細かい気づきや気づかいがなければ、身の回りを美しくすることはできません。

「礼を正す」とは、「礼儀をわきまえ、人と円滑に接する」ということです。あいさつや返事をするものの大切さは、言うまでもありませんが、相手や場所に応じて敬語を正しく使ったり、時によっては服装や姿勢を正したりということも考えていかなければなりません。そうすることで、周囲の人との円滑な人間関係を築くことができるのではないのでしょうか。

「時を守り、場を清め、礼を正す」というこの言葉は、もともと職場再建の三カ条であったそうです。学校だけでなく、人間社会の中ではどこでも必要なことかもしれません。どれも簡単なことかもしれませんが、いいかげんになりがちなことでもあります。ごくごく自然に、ごくごく当たり前のように、実行できるようにしていくことができればと思ひます。

≪小中連携 小田北中学校訪問・部活体験≫

2月22日（金）6年生が小田北中学校に出かけ、中学校の生活について生徒会からの説明や注意を聞いた後、部活動の体験を行いました。小田北中学へは、浜小学校だけでなく、下坂部小学校からも入学するので、一緒に参加しました。


小学校生活と中学校生活の違いや学習について詳しく説明してくださり、6年生も中学生のけじめのある態度をしっかりと感じ取り、ピリッとした表情で話を聞いていました。部活動の体験は、あらかじめ自分が体験してみたい部へそれぞれ参加させていただきました。運動部や文化部とたくさんあるなかで、中学生のお兄さん、お姉さんに優しく導かれ、和やかな雰囲気楽しく活動をすることができました。小田北中学校のみなさんありがとうございました。

≪6年生を送る会≫

2月26日（火）に児童会と代表委員会が中心になって6年生を送る会が行われました。児童代表の挨拶に始まり、各学年からの出し物やプレゼントなどがあり、6年生からお礼の言葉とプレゼントがありました。どの学年も工夫を凝らした内容で、どこかほっこりした気分と、6年生が卒業していくんだという寂しさをちょっぴり感じさせられました。

中学校に行ってもいろいろな面で活躍してくれそうだという強い思いと期待感を持つことができ、うれしくなりました。1年生から5年生も、もう少しでひと学年上がり、6年生のよいところを引き継ぎ、さらに広げていってくれそうな予感がしました。

「がんばれ！卒業生！」「輝け 浜っ子！」

裏面に続く 

《地域学校協働本部》

本年度より、浜小学校にも地域学校協働本部が設置されています。地域学校協働本部は、地域全体で子ども達の学びや成長を支えるとともに「学校を中心とした地域づくり」をめざして、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う活動の中心としての役割を担います。



前 PTA 会長の島田佐知子さんが、尼崎市教育委員会から地域学校協働活動推進員（コーディネーター）として委嘱され、学校と地域の橋渡し役として、活動していただいています。2月26日に、普段お世話になっている地域の方々や補導委員、民生委員、見守り隊の方々や公民館、地域振興センター、地域総合センター神崎、若草診療所等、関係機関の皆さんにお集まりいただき、本年度2回目の会合を行いました。

子ども達を支え、学校と地域がともにいきいきとした活動を推進していけるよう連携・協働のあり方や、地域や学校の課題について前向きな話し合いをすることができました。

会合を終え、浜小学校区、小田地域には、子ども達の健全な成長と学びをしんげんに考えて、支え、見守ってくださっている方がたくさんおられることをあらためて強く感じ、心強く思いました。地域とともにある浜小学校、みんなが笑顔で過ごせる学校と地域をめざし、今後も連携・協働を推進していきたいと思ひます。

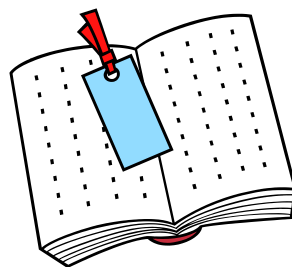
《お話の会・お話プレゼント》



3月6日（水）の25分休みに図書ボランティアさんによる「お話の会」があります。今回は「オニのサラリーマン」というお話です。毎回、工夫を凝らした読み聞かせをしていただき、フリースペースが満員になるほどの大人気のお話の会です。今回も楽しみです。

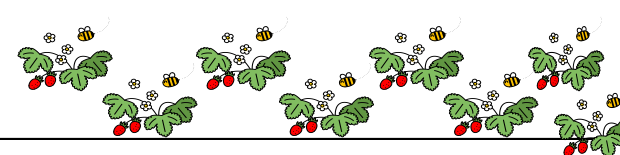
7日（木）には、高学年と低学年の児童が自分のおすすめ本を持ち寄り、ペアの児童が互いに読み合うお話プレゼントがあります。「どんな本を選んで、どんなふうに読んでみようか」「ペアの子は、どんな本を読んでくれるのかな」と楽しみな行事です。

読書についての様々な催しで、本好きの子ども達も増えていっています。読書は、想像の世界に連れて行ってくれたり、新しいことに気づかせてくれたりします。豊かな心を育むためにも、家庭でも読書の習慣を広げていってほしいと思ひます。



3月

<行事予定>



日	曜日	予 定
1日	金	社会見学（4年） 
4日	月	校外児童会（2校時） 
5日	火	バイキング給食（6年）
6日	水	環境体験活動（3年） 卒業式練習開始 お話し会（25分休み）
7日	木	お話プレゼント
8日	金	お別れ遠足（6年）
11日	月	朝会
18日	月	給食終了 卒業式リハーサル 
19日	火	卒業式準備（大掃除） ※4校時終了後下校 
20日	水	卒業証書授与式 1～4年休業日
21日	木	春分の日
22日	金	卒業式片づけ（4年） ※4校時終了後下校
25日	金	修了式 大掃除 ※12時下校

※ 春季休業日（4月6日まで） 7日は日曜日のため、お休みです。

<4月の主な予定>

- 4月 3日（水）新6年生登校日
- 4月 8日（月）着任式 始業式
- 4月 9日（火）入学式 ※3～5年は1校時終了後下校
- 4月11日（木）離任式 給食開始（2～6年）
- 4月15日（月）参観・懇談（ひまわり 3・4校時）
- 4月16日（火）参観・懇談（1年 3・4校時）（2・3年 5・6校時）
- 4月17日（水）参観・懇談（4～6年 5・6校時）
- 4月18日（木）全国学力学習状況調査（6年）
- 4月22日（月）家庭訪問（西川）
- 4月24日（水）家庭訪問（浜） 給食開始（1年）
- 4月25日（木）家庭訪問（次屋）
- 4月26日（金）家庭訪問（神崎・高田）

※ 変更する場合がありますので、4月のお知らせで、再度ご確認ください。

